



校長室より



令和5年10月17日

No.13

校長室の窓を開けると、金木犀の香りが漂ってくる季節となりました。

この良い季節に、二学部（通学生）高等部2年生が、10月11日（水）から13日（金）の日程で東京方面に修学旅行に行ってきました。行事で学年の生徒全員が勢ぞろいするのが初めてという機会になり、出発の御坊駅での集合写真は貴重な一枚となりました。出発前日に、ある生徒に修学旅行に期する思いを尋ねると、「高校生活一番の思い出を作りたいです」と答えが返ってきたので、相当気合いが入っているなと感じました。別の生徒は、「新幹線に乗るのも、東京に行くのも初めて」と答えていて、今回の旅行が人生にとっても貴重な体験であることから、大きな原動力になっていると伝わってきました。

初日は、東京への移動と、スカイツリー見学です。天候はとっても良いのに、新幹線からの富士山は雲に隠れていたのが残念でした。品川駅からバス移動の際、東京タワーや国会議事堂、皇居、渋谷109など建物が見える度に歓声があがり、どんどん近づいてくるスカイツリーにみんなワクワクしていました。展望回廊、すみだ水族館、ソラマチでの買い物などを楽しんだ後、舞浜のホテルに入りました。



二日目は、夢の国、東京ディズニーランドへ。女子生徒のテンションはマックスでしたね。二つのグループで行動し、たくさんのアトラクションやショーを楽しみました。ここは広大なフィールドの中で、自分の好きなことについて探求することができ、学校の勉強以外の学びが存在しています。みはま支援学校は45周年、ディズニーランドは40周年。常に魅力を追求するテーマパークの姿勢に学ばなくてははいけませんね。

三日目は、浅草へ。浅草寺から仲見世を通り、雷門に向かって散策。人形焼き、雷おこし、芋ようかん、・・・お土産購入。めろんぱん、浅草メンチ、台湾からあげ、抹茶ソフト・・・食べたくなりますよね。未練はありますが、いよいよ帰路に。

三日間、天候にも恵まれ、体調をくずすこともなく事故もなく、生徒たちのたくさんのやる気、元気、そして笑顔を見ることができた修学旅行でした。保護者の皆様のご理解とご支援、まことにありがとうございました。

